

業界チーム活動方針

目的

「ジェンダーギャップ指数」で指摘されるように、意思決定層における女性比率の低さや男女間の賃金格差をはじめ、日本の経済分野におけるジェンダーギャップは顕著である。第5次男女共同参画基本計画にある女性の登用目標達成等を踏まえ、経済分野におけるジェンダーギャップ埋めるために、男女共同参画推進連携会議に参画する様々な業界がそれぞれの課題に対して連携し行動を起こす。

活動内容（対象を絞り込み試行実施）

① 希望する団体への個別支援

連携会議構成団体のうち、特に業界全体における変化を強く求める団体を抽出し、有識者議員及び、チームメンバーが団体の特性に応じて個別に具体的な支援を行う。その際、業界の特性に応じた提案を行い、実際に被支援団体が提案に応じた活動を行うことに加え、本活動を通じて業界内での新たなルールを設け発信する等、業界全体に影響を与える行動を起こすことを目標とする。

② トップへのインタビュー

団体や主要企業のトップに直接インタビューを行い、団体の現状や課題観を明確に聞き取る。特に、前期の「経済分野における女性の活躍促進チーム」で行った調査を踏まえ、教育やメディア関係の団体を対象とし、インタビュー内容を内閣府の広報媒体に掲載する等広く発信し、トップを巻き込みながら業界内で行動を起こすきっかけをつくることを目標とする